

AWA株式会社

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
〈資産の部〉		〈負債の部〉	
流動資産	860	流動負債	649
現金及び預金	600	未払金	134
売掛金	209	未払印税	428
未収入金	41	未払法人税等	7
その他	8	前受収益	59
		その他	19
		固定負債	6,000
		長期借入金	6,000
		負債合計	6,649
		〈純資産の部〉	
		株主資本	△5,789
		資本金	1,030
		資本剰余金	1,030
		資本準備金	1,030
		利益剰余金	△7,850
		その他利益剰余金	△7,850
		繰越利益剰余金	△7,850
		純資産合計	△5,789
資産合計	860	負債・純資産合計	860

損 益 計 算 書

(自 2018年 4月1日)
(至 2019年 3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	額
売上高		3,048
売上原価		3,530
売上総損失 (△)		△481
販売費及び一般管理費		642
営業損失 (△)		△1,124
営業外収益		
受取利息	0	
雑収入	0	0
営業外費用		
支払利息	29	
その他	2	32
経常損失 (△)		△1,157
税引前当期純損失 (△)		△1,157
法人税、住民税及び事業税	2	2
当期純損失 (△)		△1,159

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

(2) 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(3) その他

① 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

② 記載金額が「0」は百万円未満であることを示しております。

③ 記載金額が「-」は該当金額がないことを示しております。

II 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 0百万円

短期金銭債務 103百万円

長期金銭債務 6,000百万円

III 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高 1百万円

営業費用 561百万円

販売費及び一般管理費 439百万円

営業取引以外の取引高 29百万円

- IV 株主資本等変動計算書に関する注記
 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数
 普通株式 41,237株

V 税効果会計に関する注記
 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
 (繰延税金資産)

	当事業年度
税務上の繰越欠損金 (注)	2,108 百万円
減価償却費	218 百万円
その他	46 百万円
繰延税金資産小計	2,373 百万円
税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 (注)	△2,108 百万円
将来減算一時差異等の合計に係る評価制引当額	△265 百万円
評価性引当額小計	△2,373 百万円
繰延税金資産合計	—

(注) 税務上の繰越欠損金及びその繰延税金資産の繰越期限別の金額
 当事業年度

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超	合計
税務上の繰越欠損金	—	—	—	—	24	2,083	△2,108百万円
評価性引当金額	—	—	—	—	△24	△2,083	△2,108百万円
繰延税金資産	—	—	—	—	—	—	—

税務上の繰越欠損金は、法定実効税率を乗じた額であります。

VI 金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、資金調達については資本の安全性及び資金の必要性のバランスを踏まえ慎重に検討する方針であります。

(2) 金融商品の内容及びリスク並びにリスク管理体制

営業債権である売掛金は、取引先の信用リスクに晒されております。当該リスクに関しては、取引先の信用状況等を把握するとともに、取引先ごとの期日管理及び残高管理を行う体制をとっております。

営業債務である未払金、未払印税及び未払法人税等は、全て1年以内の支払期日となっております。

長期借入金は、運転資金を関係会社から調達したものであり、返済期日は2023年12月31日となっております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	600	600	—
(2) 売掛金	209	209	—
(3) 未収入金	41	41	—
資産計	851	851	—
(4) 未払金	134	134	—
(5) 未払印税	428	428	—
(6) 未払法人税等	7	7	—
(7) 長期借入金	6,000	6,000	—
負債計	6,570	6,570	—

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資産

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金及び(3) 未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

負債

(4) 未払金、(5) 未払印税及び(6) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(7) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

VII 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)(注2)	科目	期末残高(百万円)(注2)
その他の関係会社	株式会社「バーエージェント」	東京都渋谷区	7,203	Ameba 事業、インターネット広告事業等	(被所有)直接48.5	資金の借入 広告宣伝の委託 従業員の出向 役員の兼任	資金の借入(注1①)	700	長期借入金	3,000
							利息の支払い(注1①)	14		
							広告宣伝費の支払い(注1②)	255	未払金	6
							出向料の支払い(注1③)	227	未払金	27
							システム関連費用(注1②)	82	未払金	15
	エイベック・デジタル株式会社	東京都港区	100	音楽事業、映像事業	(被所有)直接48.5	資金の借入 コンテンツ利用許諾契約 従業員の出向 役員の兼任	資金の借入(注1①)	700	長期借入金	3,000
							利息の支払い(注1①)	14		
							原盤印税の支払い(注1②)	273	未払印税	42
							出向料の支払い(注1③)	107	未払金	6

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

①金銭極度貸付契約を締結しており、金利その他の取引条件は、市場金利等を勘案して決定しております。

②市場価格を勘案して、協議の上決定しております。

③出向元の給与水準を勘案して、協議の上決定しております。

2. 上記の表のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

VIII 1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額

△140,387円11銭

1 株当たり当期純損失

△28,119円82銭